

KURUMI LETTER

VOL.14 発行日：2019年9月1日



暑い暑い8月ももうすぐ終わり。ようやく朝夕にホッとできる時間が出て来ましたね。
みなさまのご協力により空き家を見つけることができ、くるみはこの夏、新拠点に引っ越しました。旧住所から新住所までは徒歩12分くらいの近場ですが、やはり引っ越しは大きな環境変化を伴うもの。個人の引っ越しとDIY改修工事をしながらの新生活ということで

大忙し。夏休みもあっという間に過ぎ去ってしまいました。

新拠点は「くるみのおうち」と名付け、6～8月はDIY工事を進めました。掃除、壁塗り、ふすまの張り替え、壁抜き、天井落とし…大変な作業でしたが、多くの方にご協力いただき、何とかひと段落したところです。9月～10月半ばには業者さんによる工事を予定しており、10月半ば以降にはDIYイベントを数回行う予定で、すっかり完成するのは来年になりそうです。

わたしは「くるみのおうち」を、関わるみんなが自分らしくいられる、地域のコミュニティスペースにしていきたいと考えています。心からホッとできる、くつろげる、愛のある居場所。60㎡の広さがあり、お弁当づくり、セミナー、お泊まり会、いろんなことができそうです。武蔵小杉・川崎からのバス便が便利なところに立地しており、多くの方が集いやすい場所です。DIYイベントにご興味おありの方は、ぜひ一緒にやりましょう。ご連絡お待ちしております。

引き続き、応援よろしくお願い致します。

トピックス

<理事長より> 1

<活動報告>

・3/31 君もデジタルアーティストの仲間入り！

(プログラミング講座) 2

(3/31,5/19の二日実施、記事は3/31のもの)

・4/29 通常総会 (第6回) 3

・6/8 クラウドファンディング実践セミナー 3

・7/6～7 はじめてのわくわくおとまりキャンプ 4・5・6

・くるみのおうち立ち上げについて 7

<ご寄附いただいたみなさま> 8



活動報告

2019年3月31日 君もデジタルアーティストの仲間入り！ (第2回プログラミング講座)

ビジュアルプログラミング言語、ビスケットを用いたプログラミング講座ですが、昨秋に初めて実施し、非常に好評でしたので、第2回目を実施しました。小中高生、保護者、支援者の方、計9名が参加。今回初参加の人も居ましたので、1時間目は動きの基本と命令のルールを学んだ後、海のビスケットランドで、自分の描いた絵を海に泳がせました。絵を描くのに熱中する子や、面白い動きにトライする子など、みんなプログラミングに夢中で取り組みました。

2時間目は、風邪の感染のシミュレーションです。健康な人が風邪を引いた人に近づくと風邪がうつる様子を、プログラミングで体験しました。健康な人が全滅してしまうと、「ああ〜」という声が漏れたりして、盛り上がりました。

3時間目は、動く模様で、デジタルアートに挑戦。図形を少しずつ移動したり回転させたりしながらコピーを繰り返すことで、綺麗な動く模様をプログラミングしていきます。子どもだけでなく、大人も夢中になって取り組んでくれました。

今回も力作が出来ましたので、是非ブログの方もご覧ください。

http://kuruminaoto.org/2018/10/08/visualprogramming_01/

次回は、コスギアート・ラ・ファブリカという中原市民館でのアートイベントに「デジタルアート工房」としてブース出展し、本プログラムを実施しますので、ご興味おありの方はぜひ遊びにいらしてください。(by えでい)

※本イベントは、神奈川心身障害児福祉基金財団より助成金を受けて実施しました。



2019年4月29日 くるみー来未 通常総会 に参加して

先日、人生初の「総会」に参加しました。
4歳の娘がどうしても一緒に行きたい！
と譲らず、娘を連れての総会でした。

理事長の太田さんはじめ、役員の方々、
会員の方々がとっても優しく、会の雰囲気
が良くて、この"人"が、くるみー来未の
もつ強みだなあと感じました。



今年度からは、地域での居場所の立ち上げが始まり、温かで居心地のいい
コミュニティづくりに向けて動き出します。前向きで着実な一歩を重ねる、
くるみー来未の活動はどれも未来へのワクワク感が詰まっています。

できる人ができる時に できるだけ という、良い意味でのゆるさがあるので、
これから自分のやりたい事やワクワク感を大切にしながら、主体的に活
動に参加していきたいなあと考えています。(by なつみかん)

2019年6月8日 クラウドファンディング実践セミナー



講師に認定ファンドレイザーの鎌倉
幸子さんをお招きし、記念すべき「く
るみのおうち」初のセミナーを行いま
した。

セミナーでは、陸前高田プロジェク
トをはじめ色々な事例を紹介してくだ
さったのですが、これが面白い面白い・・・！

その場を体験しているように、思わず夢中になって聴いてしまいました。
そして鎌倉幸子さんの、豊富な実績と経験から来る名言の数々・・・

SNSは公園。人気のない公園には、人は寄り付かない。クラウドファン
ディングは資金調達ではなくアドボカシー（権利擁護）の機会。がんばっている
姿は誰かが見ててくれる（から最後の最後に神風が吹いてギリギリで達
成することはよくある）。ツーウェイコミュニケーションを徹底的に考える。
広報は事実ベースで行うため、実績がないなら「ない！」と言い切る。そし
て思いを語る。

…などなど、一つ一つの言葉の背景にたくさんの学びが詰まってました。

そして、NPO法人くるみー来未も11月ごろにクラウドファンディングに
挑戦します。

みなさんも応援よろしくお願ひします！（by SHERRY）